

情報誌「アーカイブズ」第50号から第52号までの概要

刊行部数 1,260 部

号数	刊行	頁数	内容
50	6月	66	<p>01 特集：公文書等の評価選別について —平成24年度アーカイブズ研修Ⅱグループ討論等より— 平成24年度アーカイブズ研修Ⅱについて 評価選別基準の策定又は見直しについて／ 佐藤 彩 アーカイブズとして保存する文書を選び出すためのアプローチについて／ 笥 雅貴 評価選別基準の課題解決に向けて—実務面と制度面からの対策—／ 青柳 智之 よりよい評価選別を行うためのあるべき文書のライフサイクル／ 山田 之恵</p> <p>02 公文書管理・公文書館をめぐる動き 平成23年度における公文書等の管理等の状況について／ 依田 健 「国立公文書館が大阪大学にやってきた」を開催して／ 菅 真城 「近代国家日本の登場—公文書に見る明治—」開催報告／ 水野 京子 沖縄県公文書館のデジタル・アーカイブズへの取り組み—不具合の低減を目指して— ／ 堀川 輝之 佐賀県公文書館の紹介／ 古賀 正哲 開館2年を迎えたふるさと府中歴史館—公文書史料室の開設、そして現在—／ 庄司 明由 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」の紹介／ 福田 義治 英国国立公文書館の新たな記録収集方針について／ 中島 康比古 国際公文書館会議（ICA）の新憲章について／ 中山 貴子 「アーカイブズ」50号までのあゆみ／ 情報誌「アーカイブズ」歴代編集担当</p> <p>03 国立公文書館ニュース アジア歴史資料センターの提供資料拡大に向けた新しい取り組み／ 平野 宗明 国立公文書館の動き（平成25年3月～5月） 平成25年連続企画展（前半）のご案内／平成25年秋の特別展のご案内</p>
51	10月	70	<p>01 特集：開かれたアーカイブズを目指して 公文書館の意義を理解していただくために／ 石田 耕一 北海道立文書館における普及啓発の取組／ 山田 正 「開かれたアーカイブズを目指して」大阪府公文書館の取り組み／ 大倉 竜一 開かれたアーカイブズを目指して～山口県文書館の場合／ 山口県文書館 豊田市の情報公開と行政文書の管理／ 岡田 俊樹 市民とともに歩む尼崎市立地域研究史料館の取り組み／ 辻川 敦、久保庭 萌</p> <p>02 公文書管理・公文書館をめぐる動き 札幌市公文書館の開館／ 安藤 友明 名古屋大学大学文書資料室の現在とこれから／ 堀田 慎一郎 神戸大学附属図書館大学文書史料室の設置経緯及び活動状況について／ 野邑 理栄子 英国国立公文書館のアーカイブ施設認定標準について／ 中島 康比古</p> <p>03 国立公文書館ニュース 平成25年度全国公文書館長会議及び「国際アーカイブズの日」記念講演会の開催 公文書管理研修Ⅰ、公文書管理研修Ⅱ及びアーカイブズ研修Ⅰを開催 国立公文書館の動き（平成25年5月31日～9月） 平成25年度連続企画展（第4回～第6回）のご案内 平成25年度館外展示のご案内</p>

5 2	3 月	83	<p>01 特集：アーカイブズ国際会議—ICA, EASTICA, SARBICA 二つの会議に参加して／ 加藤 丈夫 ICA 年次会合：「説明責任、透明性、情報へのアクセス」参加報告／ 中山 貴子 第 11 回 EASTICA 総会及びセミナー「デジタルアーカイビング—計画から実施まで」 参加報告／ 太田 由紀 SARBICA 国際セミナー「アーカイブズの災害管理及び復旧—デジタル時代の解決策と 課題」参加報告／ 松尾 弘子、下重 直樹 フランスの公文書館制度及びフランス国立公文書館視察報告／ 小宮山 敏和、太田 由紀 中国国家档案局・中央档案馆の最近の動向／ 大澤 武彦</p> <p>02 公文書管理・公文書館をめぐる動き 宮内公文書館について／ 外立 直美 東北大学史料館創立 50 周年を迎えて／ 永田 英明、加藤 諭 宮城県公文書館における取組／ 照井 幹雄 熊本県における行政文書管理制度／ 楠本 誠二</p> <p>03 国立公文書館ニュース 平成 25 年秋の特別展等について 「国立公文書館体験ツアー」実施報告／ 笥 雅貴 平成 25 年度アーカイブズ研修Ⅲ等の開催と平成 26 年度研修計画について 国立公文書館の動き（平成 25 年 10 月～26 年 1 月） 平成 26 年度春特別展のご案内</p>
-----	-----	----	--